



安心して

子育てを



本市では、妊娠期から子育て期にわたって安心して子どもを産み育てられるよう、さまざまな支援を行っています。今号では、本市の切れ目ない子育て支援について紹介します。

問 こども政策課(☎025・226・1193)



目次 CONTENTS

| 特集 |

2・3 安心して子育てを切れ目ない支援

- 4 にいがたCITY NOW
- 地域の防犯カメラ設置を補助
 - G20新潟農業大臣会合開催記念パネル展
 - 東京2020を応援講演会・トークショー開催
 - 6/6⑧~10⑩白根大風合戦
 - 日本海夕日キャンペーン

- 5 連載 学校支援ボランティア 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭 おでかけナビ

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています

誰もが安心して産み育てられる新潟市へ



子どもたちの健やかな成長と子育てを支えることは、一人一人の子どもや保護者の幸せだけでなく、地域社会の活力につながる未来への希望です。

こども医療費の対象拡大には多くのご要望をいただき、このたび、通院助成の対象を小学6年生から中学3年生まで引き上げることいたしました。これにより、中学3年生まで通院が1日530円、入院が1日1200円までとなり、子育て世帯の皆さまの経済的負担の軽減につながると考えています。

子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、そして、子どもたちが健やかに成長できるように市全体で支えていく環境づくりを進めていきます。

新潟市長 中原 八一



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も 新潟市役所コールセンター
にいがたしみんなのしやくしょ 年中無休
こたえてコール 025-243-4894 8:00~21:00
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp



新潟市の人口・世帯数 (4月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)
人 □/790,603人 (+706)
男 380,772人 (+485) 女 409,831人 (+221)
世帯数/340,320 (+1,325)



みなとまち
みらいまち
新潟市